

# レッドベルローズの23

全400口 | 1口出資額100,000円(税込) | 総額4,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



## 良血の魂を込めたラストクロップ、府中の直線で栄光の頂点に立つ

### 現時点における馬体の特徴と適性

当クラブに所属した母は、東京芝1600mを舞台とした2歳新馬戦を勝ち上がる素晴らしいスタートを切りました。2戦目となる3歳1月のG3フェアリーSでは、勝ち馬から0秒2差の3着に健闘。以降も、3歳500万下ミモザ賞勝ち、ラストランとなった5歳秋の3勝クラス・ノベンバーS2着と、折り折り、地力の高さを発揮してくれました。全弟に、共にG2デリー杯2歳Sを勝ったレッドベルオーブ、レッドベルジュールがいる血統的な裏付けもあり、大きな期待を担い繁殖入り。しかし残念ながら本年、病のため早逝。本馬がラストクロップとなってしまいました。その本馬はG1戦3勝馬で種牡馬となった年度代表馬エフフォーリア、牝馬三冠馬デアリングタクトといった超一流産駒を輩出したエピファネイアを父に迎えました。高く力強い首差し、厚みと深みがある胸筋豊富な胸前、形状も良く張りも十分なトモ、伸びやかな胴といったパーツを持つ馬体で、重厚感とバランスの良さを兼備。気性が穏やかで、脚元も丈夫なだけに、順調に育成過程を歩み、2歳夏にはデビューを迎えられると見えています。父の大物感も後ろ盾に、芝中距離戦線のトップへ躍り出ることを、大いに期待したいところです。

### 鹿戸雄一調教師コメント

母レッドベルローズの訃報を聞いた時は本当に残念でなりません。そして昨年の初仔レッドカーディナルに続き、レッドベルローズの2番仔を管理させて頂くことは、私なりに大きな責任と覚悟をもって取り組んでいく意義を強く感じています。本馬は半兄よりも現時点で、ひと回り大きいイメージがあります。やはり父がエピファネイアに替わったこともあり、トモも雄大に映りますし、歩きも逞しく、全体に整っている印象。父の産駒は成長力もあり、しかも頑健なイメージですので、脚元や馬体がそこまで強くなかった母のウィークポイントを補ってくれるのではないのでしょうか。この血統のことは誰よりも学んでいるつもりですから、牧場とも連携し、堂々とクラシックの舞台へ挑めるように励みます。そして高い資質を誇った母に捧げられる大きな勝利をつかみ取りたいと思います。

クリスエス	Roberto	
*シンボリクリスエス	Kris S.	Sharp Queen
Symboli Kris S		
黒鹿 1999	ティーケイ	Gold Meridian
エピファネイア	Tee Kay	Tri Argo
Epiphaneia		
鹿 2010	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス
シーザリオ	Special Week	キャンペンガール
Cesario		
青 2002	*キロフプリミエール	Sadler's Wells
	Kirov Premiere	Querida
牡		
黒鹿毛		
2023.3.27生		
ティーブインパクト	*サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
レッドベルローズ	Wind In Her Hair	Burghclere
Red Belle Rose		
青鹿 2015	アンブライドルズソング	Unbridled
*レッドファンタジア	Unbridled's Song	Trolley Song
Red Fantasia		
黒鹿 2010	キャットチャット	Storm Cat
	Cat Chat	Phone Chatter

サンデーサイレンス:M3×S4 Hail to Reason:S5×M5



### 管理予定調教師

#### 鹿戸雄一調教師(美浦)

◆1962年5月23日生 ◆2008年開業(17年目) ◆JRA通算441勝 ◆JRA重賞14勝 ※成績は2024年4月30日現在

#### 【主な管理馬】

- エフフォーリア:有馬記念(G1)、天皇賞・秋(G1) ●スクリーンヒーロー:ジャパンC(G1)
- エフティマイア:桜花賞(G1)2着、オークス(G1)2着 ●スマートオリオン:オーシャンS(G3) ●ビッシュ:紫苑S(G3)、オークス(G1)3着
- ウインカーネリアン:東京新聞杯(G3) ●フォーエバーモア:クイーンC(G3) ●ベストアクター:阪急杯(G3)
- セットアップ:札幌2歳S(G3) ●レッドセシリア:阪神JF(G1)3着



### ファミリー(母系)

**母の父** ディーブインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュスト ロダン(英ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】プロウアウト(ファースト レイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチャリティS-G1)、プレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

**母** レッドベルローズ(15 ディーブインパクト) 3勝、ミモザ賞(芝2000m)、フェアリーS-G3 3着。本馬は第2仔。産駒 レッドカーディナル(22 牡 鹿 レイデオロ)未出走

**祖母** \*レッドファンタジア(10 Unbridled's Song)米国産、わが国で入着。産駒

**レッドベルオーブ**(牡 ディーブインパクト) 3勝、デリー杯2歳S-G2、小倉日経オープン-OP、朝日杯フューチャリティS-G1 3着、しらかばS-OP 3着、<sup>Ⓜ</sup>

**レッドベルジュール**(牡 ディーブインパクト) 2勝、デリー杯2歳S-G2。種牡馬

**レッドベルアーム**(牡 ハーツクライ) 2勝、シンザン記念-G3 3着、東京スポーツ杯2歳S-G2 5着、<sup>Ⓜ</sup> レッドベルディエス(牝 ディーブインパクト) 4勝、飛鳥S、鷹巣山特別、織姫賞、紫苑S-G3 4着、クイーンC-G3 5着

**曾祖母** **キャット チャット** Cat Chat(98 Storm Cat)北米3勝、ナッソー カウンティS-G2。産駒

\***インランジェリー** In Lingerie:北米4勝、スピンスターS-G1、ブラックアイド スーザンS-G2、バーボネット オークス-G3、アラバマS-G1 2着、C C A オークス-G1 3着。産駒 **インラグジュアリー**:不出走。**モズメイメイ**(チューリップ賞-G2)の母 **ブライド トッピー** Bride to Be:北米3勝。産駒

**グルームス オール ビジネス** Grooms All Bizness:北米4勝、Get Serious S、Carle Place S 2着、My Frenchman S 3着、Select S 3着、ターフ モンスターS-G3 4着

セクト Sekmet:北米入着。産駒 **マジョレル** Majorelle:不出走。**サーヴェイランス** Surveillance (Duncan F. Kenner S-L)の母

### 配合診断

#### 三冠馬と同配合パターンの母にとって最高の父、2歳戦から資質全開でクラシックへも自信

母レッドベルローズは「ディープインパクト×Unbridled's Song×Storm Cat」ですから、三冠馬コントレイルと同じ配合パターン。現役時代はフェアリーS(G3)で3着となるなど活躍し、全弟のレッドベルオーブ、レッドベルジュールは重賞を勝っています。近親には米G1を制したインランジェリー、その孫でチューリップ賞(G2)を勝ったモズメイメイがいます。父エピファネイアは年度代表馬エフフォーリア、牝馬三冠馬デアリングタクトなどの父で、今年も桜花賞馬ステレンボッシュを出しています。「エピファネイア×ディープインパクト」はオーソクレス、アリストテレス、エピファニーなどと同じ。本馬は2代母にStorm CatとFappianoを持つので、現4勝のマキシと配合構成が似ています。開花の早い牝系なので2歳戦から活躍し、クラシック戦線でも大いに期待できます。